

平成30年度 第1回 三鷹警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年07月11日 午前10時00分～午前11時50分

開催場所 三鷹警察署
出席者 協議会委員 8名
署長ほか 3名

内容

会議に先立ち、交通課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 平成30年上半年期業務推進結果について
三鷹市内の犯罪及び交通事故の発生状況について説明した。
- 2 平成30年上半年期の活動状況及び活動内容について
 - (1) 武道始式をはじめ、春の全国交通安全運動の実施結果、各種対策の活動状況等を説明した。
 - (2) 街頭防犯カメラの設置状況及び防犯カメラを活用した検挙事例について説明した。
 - (3) 防犯講話及び交通安全講習会等で活用している資料映像を紹介した。
- 3 協議会からの意見要望の取組結果について
平成29年度第4回会議において意見があった
 - (1) 取締り活動ガイドラインの見直しに関する、「交通量の少ない住宅街が重点地域に指定されているが、見直しの検討をしてほしい。」旨の意見について、交通課長から「同指定路線は、駐車違反の苦情が多数寄せられる地域であり、重点路線から除外できない。」旨を報告した。
 - (2) 「むらさき橋通り交差点に横断歩道を設置してほしい。」旨の要望について、交通課長から「スクランブル交差点にするほど、交通量の多い交差点ではないため、交差点内に横断歩道の設置はできない。しかし、ポストコーン設置を道路管理者に申し入れた。」旨を説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 特殊詐欺被害防止対策の推進について
「平成30年上半年期における特殊詐欺被害及び被害額が昨年と比較して大幅に増加していることから、特殊詐欺被疑者の検挙及び被害防止対策を強力に推進している。」旨を説明をした。
 - (2) 平成30年祭礼等の開催に伴う警備諸対策について
「三鷹市内では、第51回三鷹阿波踊り大会を皮切りに各地区で祭礼が執り行われるが、各地区の協力をいただきながら祭礼が事故なく終えるよう三鷹署一丸となり警備諸対策を推進していく。」旨を説明をした。
 - (3) 夏季における風水害警備対策について
「西日本を中心とした記録的な大雨で多くの人命が失われている。幸いにも三鷹市内で豪雨の影響はなかったが、過去には床上浸水や降電被害が発生するなど風水害は何時どこで発生するか分からない状況にあることから、過去の浸水や浸水予想箇所などの危険箇所を把握し万全な対策を執って行きたい。」旨の説明をした。
 - (4) 夏休み期間における子供の交通事故防止対策について
「上半期、重傷事故を含む子供が関与する交通事故が多発しているとともに、夏休みの開放感から、子供たちによる道路への飛び出しや路上での遊戯が予想されることからパトロールの強化、学校や保護者に対する交通安全教育を強力に推進し、子供の安全確保に努めてまいりたい。」旨を説明した。

以上について、更なる取組のあり方の意見等を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
委員から、「署長からの説明のとおり、取り組んでいただきたい。」との意見があった。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から、「時差式信号機だと対向車が信号で停まっても分かりづらく、指示式信号機にしたら分かりやすい。」との要望があり、交通課長から「特別な場合以外は、右折車線が設置されている交差点には、指示式信号を設置している。」旨を説明した。
- 2 委員から、「牟礼団地入口交差点の歩道が狭く信号待ち中の歩行者が危険であり、歩道の拡張をお願いしたい。」旨の要望があり、交通課長から「今後、都市計画の見直し

の際に、市や道路管理者に要望として意見を申し入れていきたい。」旨を説明した。

- 3 委員から、「防犯カメラの設置について知りたい。」旨の意見があり、署長から、「防犯カメラの設置については、市役所等に設置を要望している。また、マンションや個人宅等に設置されている防犯カメラは、管理者の協力を得て警察活動に役立てている。」旨を説明した。
- 4 委員から、「取締り活動ガイドラインについては、交通課長の説明のとおり実施していただきたい。」旨の意見があった。

その他

会議の冒頭に、西日本風水害被災者に対し1分間の黙祷を捧げた。

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成29年度 第4回 三鷹警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年03月23日 午後04時00分～午後05時20分

開催場所 三鷹警察署にて
出席者 協議会委員 8名
署長ほか 3名

内容

会議に先立ち、交通課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 第1四半期業務推進結果
 - (1) 武道始式について
「本年1月20日、三鷹市長をはじめ多くの御来賓を招き、元気湧刺とした演武を披露した。」旨を説明した。
 - (2) 「けいしちょう採用の日」キャンペーンについて
「本年3月14日、三鷹駅南口で、警察官採用PRと人材確保のキャンペーンを実施した。」旨を説明した。
 - (3) コンビニエンスストア、タクシー・ハイヤー協会、三鷹・武蔵野警察署共同宣言式について
「本年1月24日、当署において、深夜のコンビニエンスストアが手薄になる時間帯にタクシー運転手が立ち寄ることで防犯効果を高める都内で初めての試みの共同宣言を締結した。」旨を説明した。
- 2 第1四半期の主な検挙
 - (1) 空き巣被疑者の検挙概要
「女性宅のベランダから室内に侵入し、現金などを窃取した被疑者を通常逮捕した。取調べでは、同じ手口で犯行を繰り返し、多くの余罪を自供している。」旨を説明した。
 - (2) 特殊詐欺被疑者の検挙概要
「孫を装い『会社の金を使った。』等と言葉巧みに電話をして来た男を特殊詐欺の犯人と見破り、被害者の協力を得て「騙された振り作戦」により、現場に現れたとるを検挙した。」旨を説明した。
- 3 平成29年度第3回会議で出された、「むらさき橋交差点に横断歩道を設置してほしい」との要望について
「交差点内には、交通量などを勘案すると横断歩道の設置は必要ないと認められるが、同交差点を通行する歩行者等に交通ルールを守るよう注意喚起する。」旨を交通課長が回答した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 - (1) 平成30年春の全国交通安全運動の実施について
「平成30年4月6日から10日間、『世界一の交通安全都市TOKYOを目指して』をスローガンに春の全国交通安全運動が実施され、3月24日には、芸能人を一日署長に招き、交通安全フェスタを開催、交通安全パレードや各種キャンペーンを開催する予定。」等と説明した。
 - (2) 三鷹警察署駐車取締監視員活動ガイドラインについて
交通課長から、「最重点路線、重点路線、重点地域については、道路環境の変化を検討して指定されており、地域住民の意見等により年1回見直しを行っている。」旨を説明した。以上について更なる取組のあり方等について意見を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) について
「官民一体となって取り組みが予定されており、交通安全意識の向上に努め、さらに交通事故が減少することを期待する。」との意見があった。
 - (2) について
 - ア 「駐車監視員は何人で活動しているのか。」の質問に対し、日によって変動するが、2人1組で、1から2組の監視員が活動しており、その他、警察官も確認を実施している旨を説明した。
 - イ 「重点地域に指定されている場所が、交通量の少ない住宅街、駅直近でない地域が指定されているが、見直しの検討をお願いしたい。」旨の意見に対し、今後検討する旨の回答した。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「振り込め詐欺の被害状況、手口、その対策状況」についての質問があり、署長から「犯罪の傾向、手口、被害状況」等を説明した。
- 2 委員から「天神山通りの待機トラック、ダンプの違法駐車危険」等の意見があり、「警察官、駐車監視員で対処しているが、今後、管理者対策を含め、指導を強化していく」旨を交通課長から説明した。
- 3 委員から「三鷹警察署管内における未解決事件」についての質問があり、署長から、当該未解決事件について、事件概要、捜査状況について説明した。
- 4 委員から「むらさき橋交差点の歩道に、横断できないようガードレールを設置しては」の意見があり、交通課長から、「道路管理者と協議する。」旨を説明した。
- 5 委員から「コンビニエンスストア・タクシー、ハイヤー協会・三鷹・武蔵野警察署共同宣言式について、大変良い施策で、安心感がある。」との意見があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成29年度 第3回 三鷹警察署協議会 議事概要

開催日時 平成29年12月07日 午前10時00分～午前11時15分

開催場所 三鷹警察署 会議室
出席者 協議会委員 7名
署長ほか 2名

内容

[業務説明]

- (1) 秋の全国交通安全運動活動結果について
管内の交通事故発生実態に即した「子供と高齢者、自転車利用者に対する交通事故防止対策の推進」及び「見せる街頭配置」、「重大交通事故に直結する交通違反の取締り」を重点に推進した結果、重大交通事故の抑止に繋がった旨を説明した。
- (2) 秋の全国地域安全運動活動結果について
特殊詐欺の撲滅を目標に期間中、歌手を一日警察署長として迎え「地域安全市民のつどい」等を行うとともに、防犯協会をはじめ多くの協力団体の協力を得て、各種キャンペーンを行い、広く市民に防犯意識の向上を図った結果、特殊詐欺をはじめ重要事件の抑止に繋がった旨を説明した。
- (3) 警衛警備について
米国大統領来日警備及び天皇皇后両陛下下行幸啓警衛警備については、署員一丸となり警備に従事し、無事完遂した旨を報告した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
年末年始特別警戒の実施について
三鷹署員の総力を挙げて、犯罪抑止をはじめ地域住民に寄り添った活動を展開し、安全で安心な都民生活の確保を目的に、12月20日から平成30年1月3日までの15日間、年末年始特別警戒を実施する旨を説明した。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
本年も残り少なくなり、年末年始特別警戒が予定されており、安全で安心な街づくり
に署長を先頭に全署員が奮闘されることを期待している。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から、「三鷹署管内での侵入窃盗の発生状況について」質問があり、署長から発生状況の説明があった。
- 2 委員から、「少年の薬物事犯の発生状況について」質問があり、現在までの少年の検挙、補導について説明した。
- 3 委員から「特殊詐欺の被害防止対策について教えてもらいたい」旨の質問があり、被害に遭わないためには、電話には出ない、留守番電話機能を利用し、必要があれば、折り返し掛け直すなど、相手をよく確認して、不審と思ったら警察に通報してほしい。」旨を説明した。
- 4 委員から、むらさき橋通りと風の散歩道が交差する「むらさき橋交差点」の玉川上水側に横断歩道が設置されていないのはなぜか、との質問があり、横断歩道の設置の必要性について説明があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成29年度 第2回 三鷹警察署協議会 議事概要

開催日時 平成29年07月04日 午前11時00分～午後00時30分

開催場所 警視庁警察学校会議室

出席者 協議会委員 9名
署長ほか 3名

内 容

[前回の答申等に対する警察署の取組結果]

「自転車利用者に対する指導啓発活動や悪質・危険な交通違反の取締りをお願いします。」旨の答申を受け、

- 1 交通事故多発路線等において、自転車利用者に対し指導警告、取締りを実施した。
- 2 自転車事故防止の情報発信活動として、新聞販売所に対し自転車事故防止チラシの折込みを依頼した。

旨の回答をした。

[業務報告]

- 1 三鷹市内の治安状況についてについて
- 2 駐車監視員活動ガイドラインの現状について

[諮問]

三鷹市内の治安状況、駐車監視員活動ガイドラインの現状について

[答申]

三鷹市内の治安状況については、刑法犯の認知件数が昨年より減少しているとのことで、安心しましたが、今後も防犯意識を高め日々の生活を送るよう心掛けたいと思います。特殊詐欺については、総件数が増加していることから、今後も警察から市民に対し注意喚起を行い未然防止に努めて頂きたいと思います。駐車監視員活動ガイドラインの現状についての説明を受けましたが、今後も駐車実態を考慮した市内の交通環境の向上をお願いします。

[意見・要望等]

- 1 委員から、駐車監視員活動ガイドラインについて
 - ・「駐車違反とは運転手がいらないということですか。三鷹駅前では送り迎えで多くの車が入れ替わり立ち替わり駐車しています。」
 - ・「かえで通りは重点路線になっていませんが、流れがスムーズになっているからですか。」

等の質問があり、署長から「悪質な駐車違反は取締りを実施します。また、かえで通りはポストコーンを設置する等道路環境が良いためです。」と回答した。
- 2 委員から侵入窃盗について
 - ・「どの地区が多いのですか。」
 - ・「多い時間帯や手口はどうか。」

等と質問があり、署長から「被害は各地区で発生しています。また、発生時間は特定の時間はありません。手口についてはガラスにパーナーを当て熱することによってガラスを割るという焼き破りなどの手口が発生しています。」と回答した。
- 4 委員から「一方通行路を常習で逆行し駐車している者がいます。一方通行路の標識の設置位置が悪いからだだと思います。」との要望があり、署長から「標識の設置場所について調査します。」と回答した。
- 5 委員から「警察学校の視察は勉強になりました。機会があれば、三鷹警察署内の設備等も見学したい。」との要望があり、署長から「次回の警察署協議会の時にご案内します。」と回答した。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成29年度 第1回 三鷹警察署協議会 議事概要

開催日時 平成29年06月09日 午前10時00分～午前11時30分

開催場所 三鷹警察署1階会議室
出席者 協議会委員 8名
署長ほか 2名

内容

会議に先立ち、警察署協議会DVDを視聴した。
各委員による互選の結果、寺田美枝子委員が会長、竹内政行委員が副会長となった。

[前回の答申等に対する警察署の取組結果]

「自転車が発する交通事故対策をお願いします。」旨の答申を受け、
1 三鷹署独自の自転車取締日を設定し、指導取締活動を強化した。
2 警告カード等の効果的活用及び悪質・危険な交通違反の取締りを行った。
3 通学路等における交通街頭活動及び情報発信活動を推進した。
旨を報告した。

[業務報告]

平成29年春の全国交通安全運動の実施結果について報告した。

[諮問]

今後の三鷹警察署の交通安全の取組みについて

[答申]

- 1 署員の皆様の一丸となった取組みにより、交通人身事故の発生件数や負傷者数がともに昨年と比べ減少するなど、多大な成果を挙げられたことを委員全員が感謝しております。
- 2 交通安全運動期間中に各種キャンペーン等を実施し、広く市民に交通事故防止を呼びかけて頂きありがとうございました。
- 3 今後も自転車利用者に対する交通ルールの周知及びマナーの向上のための指導啓発活動や悪質・危険な交通違反の取締りをお願いします。

[意見・要望等]

- 1 委員から「小学校の交通安全教育はどのように行っていますか。」との質問があり、署長から「自転車安全教室等、年間70回以上実施しています。」と回答した。
- 2 委員から「車道の左側にある自転車走行のマークを見かけますが、自転車は車道を走らなければいけないのですか。」との質問があり、署長から「路面表示は、自転車ナビルートと言いますが、自転車は車道を走行することが原則となっています。」と回答した。
- 3 委員から「車道を自転車で走ると危ないと思います。」と意見があり、署長から「自転車で車道を走るが原則ですが、危ないと思ったときは、歩道を走行しても結構です。」と回答した。
- 4 委員から「自転車の交通事故が多いとのことですが、三鷹市特有なのですか。」と質問があり、署長から「三鷹市は地形が平坦であり、駅前の駐輪場が整備されていることから自転車利用者が多いことが特徴です。なお、裏路地で交通事故が多発しています。」と回答した。
- 5 委員から「自転車事故の多い時間帯はいつですか。」との質問があり、署長から「主婦の方が買い物に行く午後4時から午後6時の薄暮帯です。」と回答した。
- 6 委員から「自転車の交通違反の種類について教えてください。」と質問があり、署長から「遮断踏切立入り、ブレーキを備えていない自転車の運転、信号無視違反などがあります。」と回答した。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成28年度 第4回 三鷹警察署協議会 議事概要

開催日時 平成29年03月30日 午前10時00分～午前11時30分

開催場所 三鷹警察署1階会議室

出席者 協議会委員 8名
署長ほか 2名

内容

[前回の答申等に対する警察署の取組結果]

「交差点に新しく歩行者用信号機が設置されましたが、向きが悪く利用しにくくなっています。」旨の答申を受け、直ちに現場を確認したところ、歩行者用灯火が信号柱の影になっているため、歩行者にとって混乱してしまう状況になっていることが判明したことから、歩行者用信号機の角度を変えた旨を報告した。

[業務報告]

前回会議以降の「交通事故現況」、「態様別交通事故状況」、「各種警備実施結果」、「犯罪の発生、検挙状況と検挙好事例」、「その他指定重点犯罪」等について報告した。

[諮問]

今後の業務推進について

[答申]

署員の皆様の一丸となった取り組みにより、重傷傷害犯人を検挙されたことは、旺盛な勤務意欲の表れであると感謝しております。昨年は自転車が関与する交通事故が多かったとのことですが、自転車取締等を強化した結果、発生件数が大きく減少しており、取締りの効果が徐々に現れてきているとの説明を受けました。今後とも交通事故への対策、特に、自転車が関与する事故への対策をお願いいたします。

[意見・要望等]

- 1 委員から「生活安全課の業務推進結果の相談事案について教えてください。」との質問があり、署長から相談事案について説明した。
- 2 委員から「井の頭公園駅前通りの狭い道を通過する車両がスピード超過をしていますので対策をお願いします。」との意見があり、署長から「ポストコーンの設置など道路管理者と協議し、交通事故防止に努めたい。」と回答した。
- 3 委員から「特殊詐欺についてですが、私にも架空請求のメールがきました。特殊詐欺の未然防止の対策をお願いします。」との意見があり、署長から「今後も、未然防止対策を強化したい。」と回答した。
- 4 委員から「三鷹駅のホーム上で高齢の女性が、中年の男に『100円を貸してくれないか。』と言われ、500円を貸してしまったという話を聞きました。三鷹駅の警戒をお願いします。」と要望があり、署長から「事案が発生した場合はすぐに110番通報をお願いします。三鷹駅の警戒を強化します。」と回答した。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成28年度 第3回 三鷹警察署協議会 議事概要

開催日時 平成29年01月26日 午前10時00分～午前11時30分

開催場所 当署1階会議室
出席者 協議会委員 8名
署長ほか 3名

内容

[前回の答申等に対する警察署の取組結果]

「自転車に関与する交通事故が多いことから、幹線道路以外にも自転車専用レーンを設置していただきたい。」旨の答申を受け、自転車専用レーンの設置に向け、道路管理者等と協議を重ねるとともに、自転車利用者に対する指導警告・取締り、事故多発路線における指導取締りの強化を実施した旨を回答した。

[業務報告]

前回会議以降の「交通事故現況」、「交通違反長期未出頭取締強化」、「各種警備実施結果」、「犯罪の発生、検挙状況と検挙好事例」、「その他指定重点犯罪」等について報告した。

[諮問]

第1四半期業務推進計画について

[答申]

署員の皆様の一丸となった取り組みにより、ストーカー犯人を検挙されたことは、旺盛な勤務意欲の表れと感謝しております。交通死亡事故1件の発生については、直ちに危険性の高い違反の指導・取締り等を実施し、連続発生の抑止に努めて頂きました。今後とも交通事故発生の抑止には、強力的な推進をお願いいたします。

[意見・要望等]

- 1 委員から「防犯カメラを設置する場合、市役所や町会から補助金が助成されますが、防犯カメラの抑止力等を教えてもらえませんか。」との質問があり、署長から「調査し可能な限り回答したい。」と回答した。
- 2 委員から「自転車関与の交通事故が多発している旨の交通課発行のチラシが朝刊に入っていました。今後もタイムリーなチラシの発行に期待したい。」との意見があり、署長から「今後も適宜適切なチラシの発行に努めたい。」と回答した。
- 3 委員から「市内で新しく歩行者用信号機が設置された交差点がありますが、向きが悪く、利用しにくくなっています。」との意見があり、署長から「速やかに、署員に現場を調査させます。」と回答した。
- 4 委員から「未だに振り込め詐欺の被害が減りませんが、未然防止対策をお願いします。」との意見があり、署長から「金融機関等警戒強化日の設定による年金支給日等における特殊詐欺対策の強化、特殊詐欺撲滅キャンペーン及びあらゆる機会を通じた高齢者等に対する防犯講話を今後も実施していきたい。」と回答した。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成28年度 第2回 三鷹警察署協議会 議事概要

開催日時 平成28年10月25日 午前10時00分～午前11時40分

開催場所 当署1階会議室

出席者 協議会委員 7名
署長ほか 2名

内容

[前回の答申等に対する警察署の取組結果]

「特殊詐欺犯罪の発生件数が昨年より増加していることが気にかかります。取組みを強化して下さい。」旨の答申を受け、金融機関等対策強化日における固定遊動警戒、被害防止キャンペーン、自治会等の回覧板を利用した特殊詐欺被害防止チラシの配布、予兆電話情報に基づく集中的な職務質問活動等を実施した旨を回答した。

[業務報告]

前回会議以降の「交通人身事故の発生状況と秋の全国交通安全運動の結果」、「各種警備実施結果」、「犯罪の発生、検挙状況と検挙好事例」、「その他指定重点犯罪」等について報告した。

[諮問]

今後の業務推進について

[答申]

今後も、警察事象が一段と厳しさを増している現状で署員の皆様が、日々職務に邁進され、重大交通事故防止対策の継続実施、年末地域安全活動等の業務を推進され、奮闘されますことを期待いたします。

[意見・要望等]

- 1 委員から「自転車に関与する交通事故が多いことから、自転車専用レーンの設置をもう少し幹線道路以外にも出来ませんか。」との質問があり、署長から「道路管理者等と協議を重ね検討していきたい。」と回答した。
- 2 委員から「一時停止を無視するドライバーが多く見受けられ、安全確認を怠っている。交差点等で警察官の姿が在ると停止するが、居ないとまた違反するといった感じなので何とかありませんか。」との質問があり、署長から「警察官による違反の取締りを強化すれば違反が少なくなる傾向もあるので、今後も取り締まりを強化していきたい。」と回答した。
- 3 委員から「市内のマンション居住者は、他市からの入居者も多く、自転車利用者も多い。自転車通行の意識向上のため何か発信できるものはありませんか。」との質問があり、署長から「新築マンションの新規入居者等には自転車通行の指導は可能であるが、途中入居者等への発信は難しい面があると思います。」と回答した。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。